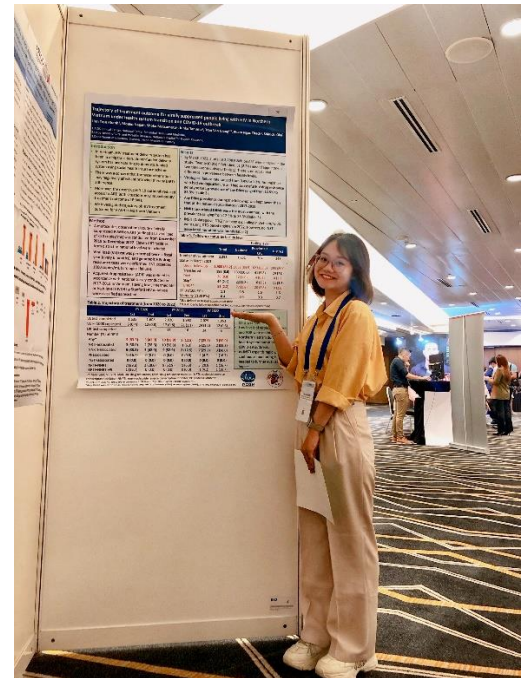


シンガポールの国際会議でベトナム側カウンターパート研究者・
プロジェクトスタッフが発表！
(2023年6月8-10日)

HIV/AIDS および HIV との重複感染をテーマとした[国際会議 \(APACC: Asia-Pacific AIDS & Co-Infections Conference\)](#)が、2023年6月8日から10日までシンガポールで開催されました。HIV を専門として扱う本 SATREPS プロジェクトにとってピッタリのテーマということもあり、からも、カウンターパートであるベトナム国立熱帯病病院の Dr. Le Nguyen Minh Hoa (ラボ検査技師) と、HIV ウイルス量検査と遺伝子解析を担当する本プロジェクトスタッフの Ms. Tran Khanh Linh (技師) が参加し、プロジェクトで得られた研究成果を発表しました。



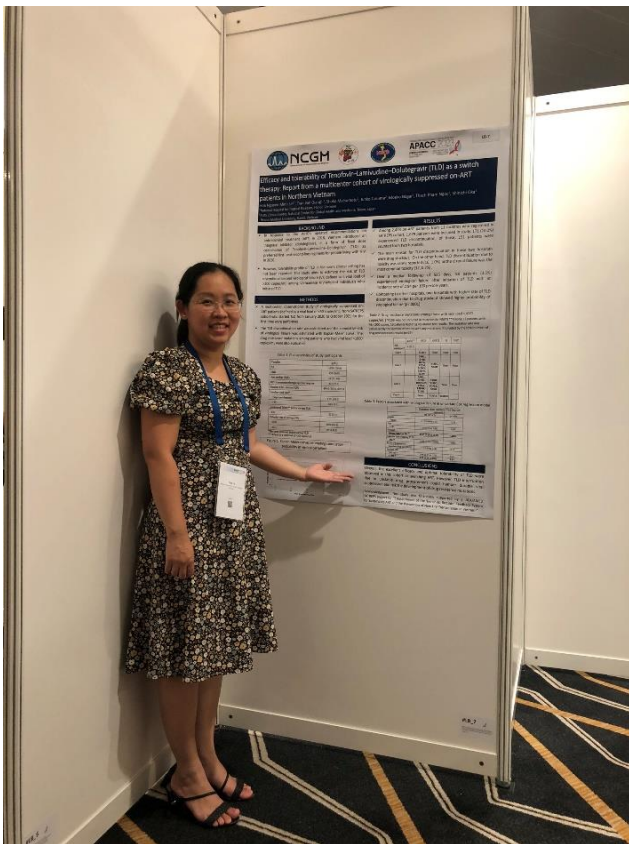
会場では日本から参加した国立国際医療研究センター (NCGM)・エイズ治療・研究センター (ACC) の田沼医療情報室長 (写真・中) と合流した Dr. Hoa (左) と Ms. Linh (右)。

ポスター発表を行う SATREPS プロジェクトの Ms. Tran Khanh Linh。海外での研究発表は初めての経験、良い経験となったことでしょう。

Dr. Hoa は「Efficacy and tolerability of Tenofovir-Lamivudine-Dolutegravir (TLD) as a switch therapy: Report from a multicenter cohort of virologically suppressed on-ART patients in Northern Vietnam (スイッチ療法としての TLD の効果と忍容性：北ベトナムにおけるウイルス抑制された既治療患者の多施設コホートからの報告)」をテーマとした研究成果をポスター発表しました。

また Ms. Linh は、「Psycho-Social and Behavioral Impacts of COVID-19 on People

Living with HIV: Second report from 11 Antiretroviral Therapy Sites in Northern Vietnam (HIV 感染者に対する新型コロナウイルス感染症の心理・社会、行動的影響：北部ベトナムにおける ART 治療 11 施設からの第 2 回調査結果報告)」と、「Trajectory of treatment outcome for virally suppressed people living with HIV in Northern Vietnam under health system transition and COVID-19 outbreak (健康保険システムの移行と新型コロナウイルス感染症蔓延下の北ベトナムにおける、ウイルス抑制された HIV 感染者の治療成果の経過)」の 2 つの研究テーマについてポスター発表を行いました。



ポスター発表を行う Dr. Le Nguyen Minh Hoa。英語も堪能、熱心にプロジェクト活動に取り組む優秀なカウンターパートです。



会場ではポスターを見た参加者に内容を説明し、その場で質問に答え、熱心な意見交換が行われました。

SATREPS プロジェクトも最終年度となり、これまでの研究を学会や論文など様々な形で発信していくことにも力を入れています。今回、ベトナムの研究者がプロジェクト活動内容を基に学会を通じた国際的な場で発表できたことは、共同研究を重ねてきた成果の一つと言えるでしょう。今後も更にプロジェクト成果の発信に力を入れていきたいです。